

JEPLAN グループのペトリファインテクノロジーが、 山口県宇部市とペットボトルの水平リサイクル事業を協働開始

株式会社 JEPLAN のグループ会社であるペトリファインテクノロジー株式会社（代表取締役社長：伊賀 大悟、以下「ペトリファインテクノロジー」）と山口県宇部市（市長：篠崎 圭二）は、ペットボトルの水平リサイクル事業の協働を開始しましたので、お知らせいたします。



JEPLANグループのペトリファインテクノロジーが、 山口県宇部市とペットボトルの水平リサイクル事業を協働開始



宇部市が回収した使用済ペットボトルをペトリファインテクノロジーが有する独自のケミカルリサイクル技術を用いて、石油由来の PET 樹脂と同等品質の原料に再生することでペットボトルの水平リサイクル（ボトル to ボトル）を実現させ、限りある資源の再利用と新たな石油資源の使用削減、CO₂ 排出削減に取り組んでまいります。

また、未来を担う子ども達への環境学習や市民意識の啓発活動等に向けた取り組みを行い、循環型社会の構築を推進していきます。

今後も JEPLAN グループでは「あらゆるものを循環させる」という企業理念の実現に向けて、引き続き国内外のパートナーとの連携を進め、グループ一丸となりサーキュラーエコノミーを牽引していくことに努めてまいります。

JEPLAN PRESS RELEASE

■JEPLAN グループが推進するボトル to ボトルのリサイクルに係る取り組み

JEPLAN グループは、日本全国のさまざまな自治体と連携してボトル to ボトルのリサイクルに係る取り組みを推進しています。役割を終えたモノがゴミにならず、価値ある資源として循環する社会を目指しています。

BRING BOTTLE SPOT : <https://bringbottle.jeplan.co.jp/>

■山口県宇部市 (<https://www.city.ube.yamaguchi.jp/>)

市長：篠崎 圭二

■ペトリファインテクノロジー株式会社 (<https://www.prt.jp/>)

代表取締役：伊賀 大悟

設立：2008年10月

事業内容：独自のPETケミカルリサイクル技術を用いた使用済みペットボトルのリサイクル樹脂の製造・販売



■株式会社 JEPLAN (<https://www.jeplan.co.jp/>)

代表取締役 執行役員社長：高尾 正樹

設立：2007年1月

主な事業内容：PETケミカルリサイクル技術関連事業（対象：PETボトル・ポリエステル）など

「あらゆるものを循環させる」を理念に掲げ、広くサプライチェーンに携わりながら、独自のPETケミカルリサイクル技術を用いたものづくり、事業開発や技術ライセンスの展開を推進することで、限りある資源の循環を実現し、CO₂の排出量削減に寄与しています。

独自のケミカルリサイクル技術と資源循環の仕組みづくりにより、不要な衣類を回収し「服から服をつくる」サーキュラーエコノミーを社会に実装するブランド「BRING」の運営や、自治体や企業との連携によりペットボトルを何度でも繰り返しリサイクルを実現する資源循環の事業に取り組んでいます。資源循環を社会に実装するため、PETケミカルリサイクルのプラントを北九州響灘と川崎（グループ会社：ペトリファインテクノロジー株式会社）の2拠点で運営しています。

本件に関する取材のお問い合わせ先

株式会社 JEPLAN 広報担当

電話：044-223-7898 E-mail：jeplan_info@jeplan.co.jp